

いなべ市の財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
12,391	711	13,102

1 一般会計及び特別会計（住宅新築資金、農業公園）の財政状況 （主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	20,556	18,942	1,614	1,531	18,478	33	基金から12億1百万円繰入
住宅新築資金等 貸付事業 特別会計	46	42	5	5	133	4	
農業公園事業 特別会計	160	149	10	10	-	18	基金から60百万円繰入
普通会計	20,742	19,112	1,629	1,546	18,611	33	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	1,069	1,320	-	251	6,862	485	81.3	-	207	法適用企業
国民健康保険 特別会計	(歳入) 3,888	(歳出) 3,650	238	(実質収支) 238	-	297				
老人保健 特別会計	(歳入) 4,381	(歳出) 4,316	65	(実質収支) 65	-	385				
介護保険 特別会計	(歳入) 2,017	(歳出) 1,873	145	(実質収支) 145	-	330				
農業集落排水事 業特別会計	(歳入) 263	(歳出) 259	4	(実質収支) 4	2,015	144				基金から50百万円繰入
下水道事業 特別会計	(歳入) 2,094	(歳出) 1,992	102	(実質収支) 102	16,173	845				基金から96百万円繰入

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 いなべ市が関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
三重県市町職員 退職手当組合	9,240	8,180	1,060	1,060	-	5.5				
(うち一般会計)	9,104	8,046	1,058	1,058	-	5.5				
(うち特別会計)	134	133	1	1	-	0.0				
(うち公平委員会 特別会計)	2	1	1	1	-	0.0				
三重県自治会館 組合	448	426	22	22	-	0.0				
(うち一般会計)	175	153	22	22	-	0.0				
(うち特別会計)	273	273	1	1	-	0.0				
三重地方税管理 回収機構	230	153	77	77	-	3.5				
桑名・員弁広域 連合	518	506	11	11	3,690	17.9				
桑名広域清掃事 業組合	2,750	2,657	92	92	8,541	5.3				
三重県後期高齢 者医療広域連合	12	11	1	1	-	2.6				

4 第三セクター等の経営状況及びいなべ市からの財政的支援の状況 （員弁土地開発公社、ほくせいふれあい財団、北勢線施設整備株式会社）

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
員弁土地開発公 社	102	3,922	20	-	-	973	-	
ほくせいふれあい 財団	4	61	20	1	-	-	-	
北勢線施設整備 株式会社	0	10	0	30	-	-	-	

- (注) 1. 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。
2. ほくせいふれあい財団(青川峡キャンプパークの管理団体)

5 財政指数

財政力指数	0.933	実質収支比率	12.5
実質公債費比率	9.7	経常収支比率	86.5

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。

金額の欄は、各項目とも千円単位で計算した額を百万円未満四捨五入して計上していますので、差引額が一致しない場合があります。